

水稲育苗用ロックウールマットの効果確認試験

JAようてい 蘭越生産拠点センター

田村 俊一



播種時①



播種時②



播種後



育苗時

試験目的

水稲育苗用ロックウールマットの効果確認試験

試験作物 及び品種

水稲

試験資材 及び数量(規格)

こめパワーマット Kタイプ

慣行資材

培土

栽培方法

播種日

4月14日

収穫日

9月中旬

資材使用期間

4月中旬～5月下旬

試験区面積

160㎡

試験結果

(1)作業性について(慣行品との比較)

播種後の育苗箱をハウスまで運ぶ作業や、田植え時の苗の補給が楽に行えた。

(2)作物の生育状況または、収穫への影響

育苗時灌水を毎日行ってしまったので、根はりが悪くなってしまった。

(3)栽培管理上の優位点あるいは問題点について

〔優位点〕：軽量。

〔問題点〕：根はりによって上手くいくか左右されること。

(4)資材の強度・耐久性・崩壊性について

問題無い。

(5)促成・抑制効果について

特に感じなかった。

(6)保温効果について

特に感じなかった。

(7)雑草・病害虫の発生について

慣行と同様。

モニター感想

催芽が上手く進んでいない種子も一部あったと思うが、シルバーポリトウの剥がすタイミングが早く発芽が不揃いになってしまった。また、灌水のやり過ぎで根はりが悪くなってしまい、崩れやすくなってしまった。

来年は今年失敗した部分に気を付けて使用したい。

JA担当者の感想(蘭越資材拠点センター 山本係長)

こめパワーマットは床土の準備が大変な中で、播種時の育苗箱並べや田植え時の搬出作業を省力化できる資材だと思う。

播種時の水量や温度管理等気を遣うものの、軽くなるメリットがあるので今後は色々勉強し組合員に進めていきたい。

今後の使用について

継続して使用したい。

将来希望する資材について

育苗が上手くいくような、こめパワーマット専用の育苗箱がほしい。